

MITSUBISHI

9602R870HD3701

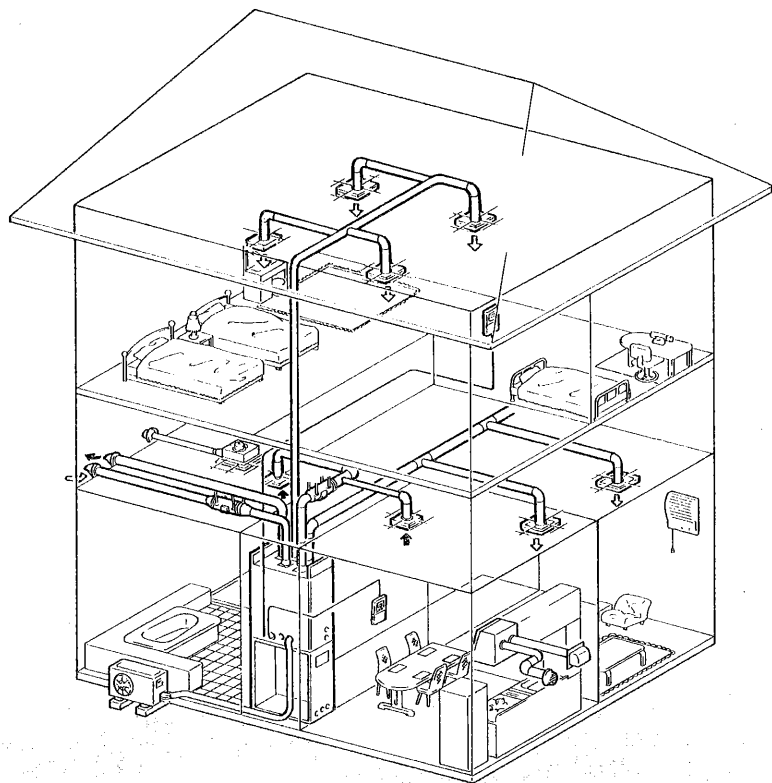
三菱 高気密
高断熱 住宅用 換気・冷暖房ユニット (床置形)

形名

VL-605HPF

お客さま用

取扱説明書




ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

この説明書は同梱の保証書・お客さま相談窓口一覧表と共に保存のうえ、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役立てください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

主な特長

三菱  換気・冷暖房ユニット VL-605HPFは、室外ユニット、換気用ファン、ダクトを組み合わせて使用します。このシステムは、いままで部屋ごとに必要としていた空調機にかわり、建物全体を1台で冷暖房すると同時に冷暖房された熱エネルギーを逃がさないロスナイ換気を行います。だから一年中、家一軒まるごと空調しても、経済的で快適な室内環境を実現します。

家中どこにいても快適です。

●家中をムラなく空調。

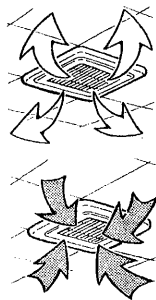
各部屋には、ダクトをつたって温風・冷風が送られます。家中をムラなく空調するので、気持ちよさが違います。

●マイルドな空調を実現。

風はとっても穏やか。お部屋にいても風の流れをほとんど感じることはありません。刺激のないマイルドな空調です。

●常時換気で空気はフレッシュ。

ロスナイ換気で室内の汚れた空気を排出し、新鮮な外気を給気。24時間換気でお部屋の空気はフレッシュです。



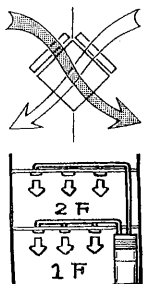
すぐれた経済性を発揮します。

●ロスナイ換気で冷暖房費を節約。

高気密・高断熱住宅の優れた省エネ性、さらに冷暖房の熱エネルギーを逃がさないロスナイ換気の相乗効果で冷暖房費を大幅に節約。小さな熱エネルギーで家全体の冷暖房が可能です。

●2ゾーン制御で経済的に冷暖房。

例えば1階と2階といったように2つのゾーンを別々に換気・冷暖房できるので経済的です。



お手入れが簡単です。

床置形なので、めんどろなフィルターのお手入れも前面グリルをはずせば簡単にできます。



もくじ

ご使用のまえに

ページ

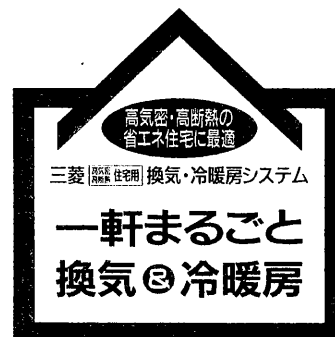
安全のために必ず守ること	1~2
各部のなまえとはたらき	3~5
使用前の準備	6

ご使用のまえに

使いかた

①運転開始	6
②暖房運転のしかた	7
③冷房運転のしかた	7
④送風運転のしかた	8
⑤ドライ運転のしかた	8
⑥キープモード運転のしかた	9
⑦換気量調節のしかた	9
⑧タイマー運転のしかた	10~11
⑨2つのコントローラの使いかた	11
⑩停止	11
上手な使い方	12

使いかた



次のようなマークで必要な情報を示しています。

[お願い] 正しく使っていただくための情報です。

メモ より便利にご使用いただくための情報です。

三三情報 細部の機能説明です。

ページ 参照ページを示します。

お手入れのしかた	12~14
各部品のはずしかた	12~13
各部品の清掃のしかた	13
お手入れ後の組立てと確認	14

お手入れ



故障・異常の見分けかたと処置方法	14~15
仕様	16
アフターサービス	16
定期点検のおすすめ	裏表紙






こんなとき

安全のために必ず守ること







●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を ⚠ 警告、⚠ 注意の表示で区分して説明しています。

●表示と図記号の意味は、次のとおりになっています。



 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---	----------------------------------	---	------------------------------------

 禁止	 分解禁止	 水場での使用禁止	 指示に従い必ず行う	 アース線接続
---	---	---	--	---

⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室内に壁スイッチを設けたりしないでください。(漏電、感電の原因になります) ●可燃性ガスが漏れている場合は使用しないでください。(引火による爆発の原因になります) ●吹出グリルをふさがしないでください。(酸欠状態になる原因になります) ●冷風を長時間、直接身体にあてないでください。(体調悪化・健康障害の原因になります) ●室外ユニットの吸込口・吹出口に指や棒などを入れないでください。(ファンが高速で回転しており、ケガの原因になります)
	●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。(火災・感電・けがの原因となります) 修理は施工工事店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。(火災や感電の原因になります)
	●外気取入口は常に新鮮な空気が入るようにしてください。(燃焼排気ガスなどを吸い込むと室内が酸欠状態になる原因になります)
	●燃焼器具(ガスコンロ、開放式ストーブなど)を使用する部屋は局所換気を行ってください。(酸欠状態になる原因になります)
	●アースを確実に取付けてください。(故障や漏電のときに感電の原因になります) アースの取付けは施工工事店にご依頼ください。

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●室外ユニットの上に乗ったり、ものをのせないでください。(落下・転倒によるケガの原因になることがあります) ●据付台などが傷んだ状態で放置しないでください。(ユニットが落下し、ケガの原因になることがあります) ●アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。(感電の原因になることがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●ドレンホースは確実に排水するように配管してあることを確認してください。(ドレン水が漏れて感電の恐れがあります) ●お掃除の際、部品の取付けは確実に行ってください。(落下によりけがをする恐れがあります) ●お手入れの際は分電盤のブレーカを切ってから行ってください。(感電の恐れがあります)

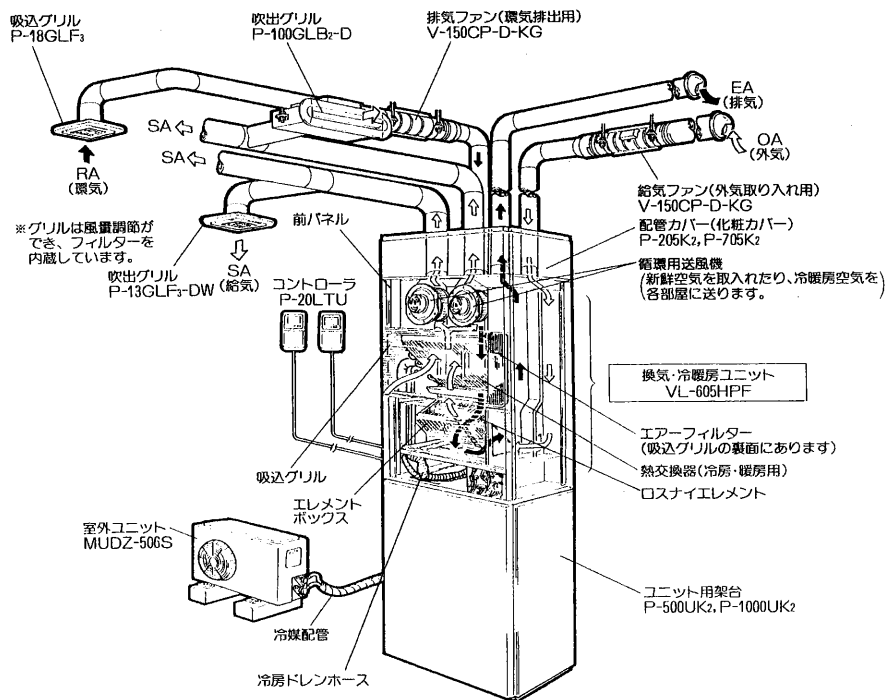
お願い

●激しい雷のときは分電盤のブレーカを切ってください。(雷による製品の損傷を防ぐことができます)
●室内吸込・吹出グリルのお手入れの際はグリルに付属の取扱説明書に従って植毛などを傷めないようお手入れしてください。

ご使用のまえに 安全のために必ず守ることを

各部のなまえとはたらき

システムおよび本体ユニット



※図は説明のため、外側のカバー類を省略してあります。

はたらき

1. 換気・冷暖房ユニットロスナイ換気とともに、冷温風を各部屋に供給します。
2. コントローラ運転/停止、空調モード設定、室温設定、タイマー設定を行います。
3. 給気ファン換気・冷暖房ユニットに新鮮な外気を供給します。
4. 排気ファン室内の汚れた空気を排出します。
5. 室外ユニットヒートポンプ式の冷・暖房を行います。

システムの機能

1. ゾーン空調方式例えば1階、2階といったように、家全体を2つのゾーンに分けて空調制御できます。
2. 換気暖房ロスナイ換気をしながら暖房を行います。
3. 換気冷房ロスナイ換気をしながら冷房を行います。
4. ドライロスナイ換気をしながら除湿運転を行います。
5. 送風春秋など、冷暖房をしない時期に、ロスナイ換気を行います。
6. キープモード人がいない部屋(ゾーン)で、さほど冷暖房を必要としない場合に、室温を設定温度より冷房時は3°C高く、暖房時は5°C低い温度に保って運転します。

ご使用のまえに

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

コントローラ

※図は説明のために、カバーを開き液晶表示を全て表示した状態を示す。

表示部

空調モード表示
設定した空調モードを表示する。

点検サイン表示
点検が必要ときに点検コードとともに表示する。

フィルタークリーニング表示
フィルターの清掃が必要ときに表示する。
(点滅表示)

運転ランプ
通常運転中は点灯し、キープモードおよび停止中は消灯する。

操作部

運転切換ボタン
空調モードを切替えるボタンで押すたびに
ドライ→冷房→暖房→送風

換気量調節ボタン
換気量を調節するボタンで押すたびに
自動→大→小

タイマー切換ボタン
タイマーのモードを切替えるボタンで、
押すたびに
切タイマー→入タイマー→タイマーなし

タイマー表示
タイマー運転時に表示する。

霜取中表示
暖房霜取中に点灯する。

換気量表示
設定した換気量を表示する。

現在温度表示
現在温度を表示する
36℃以上は“H”、
8℃未満は“L”を表示する
(コントローラ付近の温度)

設定温度表示
設定温度を表示する。
16℃～30℃
(暖房モード、冷房モード時のみ表示)

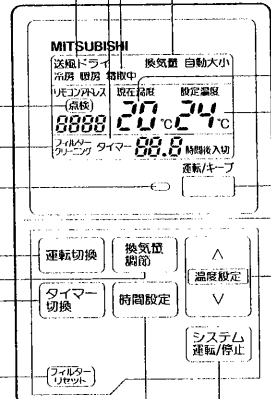
運転/キープモードボタン
通常運転/キープモード運転切換ボタンである。

温度設定ボタン
室温設定するボタンで16℃～30℃の範囲で設定できる。
△(▽)を押すごとに設定が1℃ずつ変化する。
押し続けると連続で変化する。

システム運転/停止ボタン
システム全体の運転/停止を操作するボタンである。

時間設定ボタン
タイマーの時間設定を調節するボタンで、
押すと0.5時間ずつ増え、24時間まで設定できる。

フィルターリセットボタン
フィルタークリーニング表示を消すボタンで、
フィルター清掃後に押す。
(お手入れのしかたを参照してください)

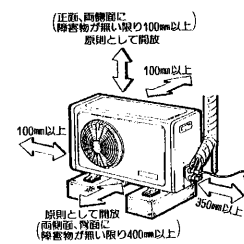


使用前の準備

はじめに・送風するとき

- 換気・冷暖房ユニットの専用ブレーカを「入」にします。
- カウンターアローファンの専用ブレーカを「入」にします。

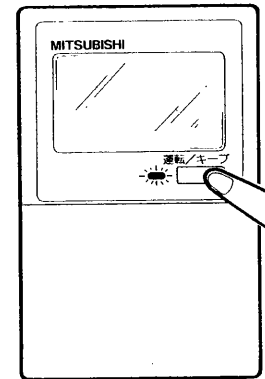
冷房、暖房ドライをするとき



- 室外ユニット付近に物が無いことを確認します。
- 室外ユニットに保護カバーをかけている場合は保護カバーをはずします。

使いかた

①運転開始



運転/キープ ボタンを押します。

- 運転ランプ(緑)が点滅します。

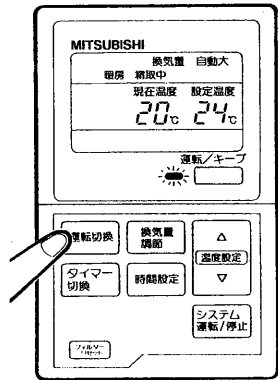
ミニ情報

- このときコントローラが2つ設置してある場合は、もう一方のコントローラはキープモード運転になります。
- 再度 運転/キープ ボタンを押すとキープモード運転になります。
(キープモード運転のしかた)

使いかた

運転開始

②暖房運転のしかた……暖房とともにロスナイ換気を行います。



※カバーを開けて操作をします。

1. **運転切換** ボタンを押し「暖房」にします。

ミニ情報

- キープモード運転中は **運転切換** 操作はできません。キープモードを解除して行ってください。 **9** ページ
- コントローラが2つ設置してある場合は、もう一方のコントローラも「暖房」にかかります。 **11** ページ

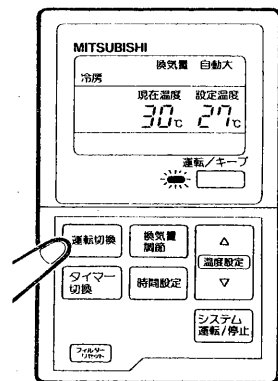
2. **温度設定** ボタンを押し、希望の設定温度にします。

- 設定は16℃～30℃の範囲でできます。
- △**/**▽**を押すたびに、表示が1℃ずつ変化します。押し続けると連続で変化します。

ミニ情報

- コントローラが2つ設定してある場合は、もう一方のコントローラの温度設定も行ってください。 **11** ページ
- 室外機が霜取運転中は **霜取中** が表示されます。

③冷房運転のしかた……冷房とともにロスナイ換気を行います。



※カバーを開けて操作をします。

1. **運転切換** ボタンを押し「冷房」にします。

ミニ情報

- キープモード運転中は **運転切換** 操作はできません。キープモードを解除して行ってください。 **9** ページ
- コントローラが2つ設置してある場合は、もう一方のコントローラも「冷房」にかかります。 **11** ページ

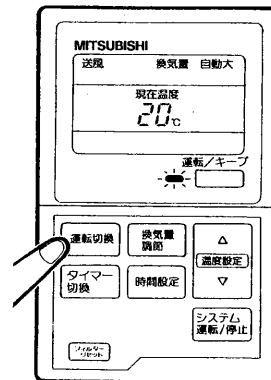
2. **温度設定** ボタンを押し、希望の設定温度にします。

- 設定は16℃～30℃の範囲でできます。
- △**/**▽**を押すたびに、表示が1℃ずつ変化します。押し続けると連続で変化します。

ミニ情報

- コントローラが2つ設定してある場合は、もう一方のコントローラの温度設定も行ってください。 **11** ページ

④送風運転のしかた…春、秋などの冷暖房を必要としないときに、ロスナイ換気のみを行います。



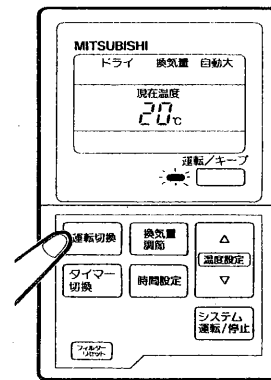
※カバーを開けて操作をします。

運転切換 ボタンを押し、「送風」にします。

ミニ情報

- 設定温度の表示はされません。
- 温度設定** 操作はできません。
- キープモード運転中は **運転切換** 操作はできません。 **9** ページ
キープモードを解除して行ってください。
- コントローラが2つ設置してある場合は、もう一方のコントローラも「送風」にかかります。 **11** ページ

⑤ドライ運転のしかた…梅雨時期など、ジメジメ感をやわらげるときにドライ(除湿)運転をします。



※カバーを開けて操作をします。

運転切換 ボタンを押し、「ドライ」にします。

ミニ情報

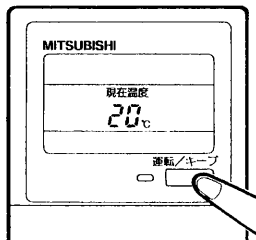
- 設定温度の表示はされません。
- 温度設定** 操作はできません。
- キープモード運転中は **運転切換** 操作はできません。 **9** ページ
キープモードを解除して行ってください。
- コントローラが2つ設置してある場合は、もう一方のコントローラも「ドライ」にかかります。 **11** ページ

使いかた っづき

⑥ キープモード運転のしかた

キープモード運転とは

- 人がいないお部屋などのゾーンで、さほど冷暖房を必要としない場合に、室温を設定温度より冷房時で3℃高く、暖房時で5℃低い温度にキープする運転です。



1. **運転/キープ** ボタンを押します。
 - 液晶表示が現在温度のみ表示します。
 - 押したときの空調モードでキープモード運転を行います。
 - 運転ランプが消灯します。
 - 押したときの換気量で換気します。

ミニ情報

- **温度設定** 操作はできません。
- **換気量調節** 操作はできません。
- **運転切換** 操作はできません。
- **タイマー切換** 操作はできません。

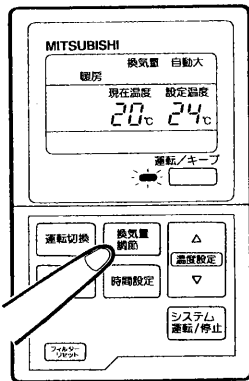
メモ

システムが停止しているとき **システム運転/停止** ボタンを押すとキープモード運転が開始します。

2. 解除のしかた
 - もう一度 **運転/キープ** ボタンを押します。
 - 通常の運転を開始します。

⑦ 換気量調節のしかた……ロスナイ換気量をかえます。

換気量調節 ボタンを押し、お好みの換気量を選びます。



- ボタンを押すたびに「自動」→「大」→「小」→「自動」…の順に変わります。
- 「自動」に設定すると、各ゾーンの運転状況にあわせ・自動的に風量を調節し、「自動大」「自動小」を表示します。
- 「大」を選ぶとき……お部屋の空気が汚れていると感じたとき。
- 「小」を選ぶとき……お休み時、外出時など、換気をさほど必要としないとき。

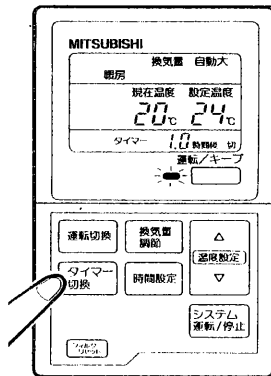
※カバーを開けて操作します。

⑧ タイマー運転のしかた…時間に合わせて運転したいときにお使いください。

タイマー運転には2つのタイマーがあります

- **切・タイマー**：お休み前などにお使いください。時間がくるとキープモード運転を行います。
- **入・タイマー**：おめざめ・帰宅にあわせてお使いください。時間がくると運転を行います。タイマー待機中はキープモード運転になります。

切・タイマーの使いかた



※カバーを開けて操作します。

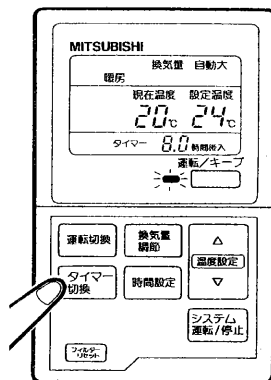
1. 運転中に **タイマー切換** ボタンを押してタイマー表示部に「切」を表示させます。

ミニ情報

- キープモード運転中は **タイマー切換** 操作はできません。キープモードを解除して行ってください。 **9** ページ

2. **時間設定** ボタンで切・時間をセットします。
 - 液晶表示にセット時間が表示されます。
 - 押すたびに0.5時間(30分)きざみに24時間までセットできます。
 - セット時間が過ぎると、キープモード運転を開始します。
 - セットした時間が過ぎるまで0.5時間(30分)ごとにタイマー残時間を表示します。

入・タイマーの使いかた



※カバーを開けて操作します。

1. 運転中にタイマー入後の運転条件を設定します。
運転切換 **換気量調節** **温度設定** で設定します。
2. **タイマー切換** ボタンを押して、タイマー表示部に「入」を表示させます。

ミニ情報

- キープモード運転中は **タイマー切換** 操作はできません。キープモードを解除して行ってください。 **9** ページ

3. **時間設定** ボタンで入・時間をセットします。
 - 液晶表示にセット時間が表示されます。
 - 押すたびに0.5時間(30分)きざみに24時間までセットできます。
 - セットした時間が過ぎると設定した運転を開始します。
 - セットした時間になるまで0.5時間(30分)ごとにタイマー残時間を表示します。
 - 入タイマーセット後は自動的にキープ運転を行います。

使いかた っづき

取消したいとき

切・タイマーを取消したいとき… **タイマー切換** ボタンを2回押し、タイマー表示を取消します。
 入・タイマーを取消したいとき… **タイマー切換** ボタンを1回押し、タイマー表示を取消します。

タイマー時間を変えたいとき

変更したい時間が表示されるまで **時間設定** ボタンを押します。

次のようなときはタイマーをセットし直してください

- 停電のとき
- プレーカが作動(切)したとき

◎2つのコントローラの使いかた

空調モードの変更や換気量調節をする場合は後押し優先となります。
 ただしタイマー運転についてはそれぞれのコントローラで独立設定となります。

空調モードを変更するとき

- 一方のコントローラの **運転切換** 操作をすると、もう一方のコントローラも同じ空調モードになります。ただし温度設定は切り換わりません。設定し直してください。
- 一方のコントローラが暖房、もう一方のコントローラが冷房といった空調モードの混在はできません。

換気量調節を変更するとき

- 一方のコントローラの **換気量調節** 操作をすると、もう一方のコントローラも同じ設定になります。

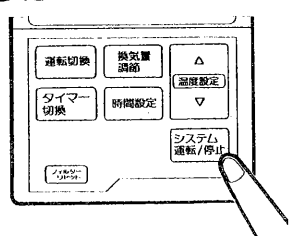
タイマー運転するとき

- 切タイマー、入タイマーともそれぞれ独自にタイマー設定します。

キープモード運転中のとき

- 一方のコントローラがキープモード運転中のときに、もう一方のコントローラで **運転切換** ・ **換気量調節** 操作をしますと、キープモード運転中のコントローラも液晶表示はされませんが、同じ設定になります。

⑩停止……操作はコントローラのカバーを開けて行ってください。



システム運転/停止 ボタンを押します。
 ● 運転ランプ・液晶表示が消え運転を停止します。

上手な使いかた

- 高气密・高断熱住宅は、「自然換気量が少ない」「部屋を暖めたり・冷やしたりするのに時間がかかる」という特性があります。このような特性にあわせて次のお使いかたをおすすめします。

1. 在宅時………通常運転をします。
2. 外出・就寝時………キープモード運転をします。
換気・冷暖房システムは24時間運転を前提としています。
3. 長期間留守にされるとき………停止したうえ、専用プレーカを「切」にします。

- 暖房しすぎ、冷房しすぎに注意しましょう。

暖房時の室温の目安は20℃です。
 冷房時の室温の目安は28℃です。
 ちょっとした心がけで経済的にご使用できます。

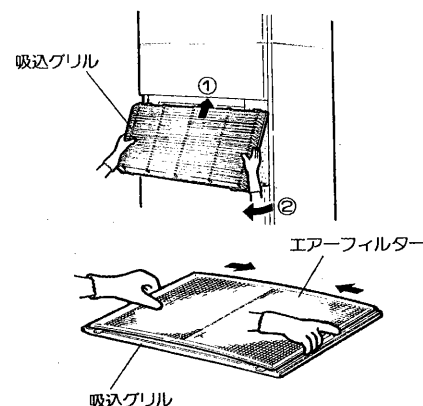
- お部屋が乾燥するときは **換気量調節** を「小」にしてご使用ください。
 それでも乾燥するときは市販の加湿器をご利用ください。

お手入れのしかた

換気・冷暖房ユニットを効率よくお使いいただくために、各部品のお手入れを行ってください。
 コントローラに「フィルタークリーニング」の表示が点滅してその時期をお知らせしますが1か月に1回以上を目安に行ってください。

お手入れの際は…●必ず運転を停止し、専用プレーカを切って停止を確認してから行ってください。
 ●指などけがをしないようゴム手袋の着用をおすすめします。

各部品のはずしかた



1. 吸込グリル

- 吸込グリルを上を持ち上げ手前に引いてははずします。

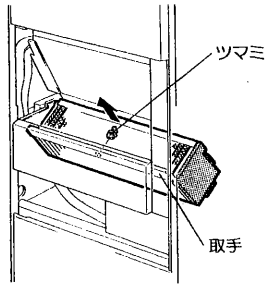
2. エアークフィルタ

- 吸込グリルに取付けられているエアークフィルタを図のようにはずします。

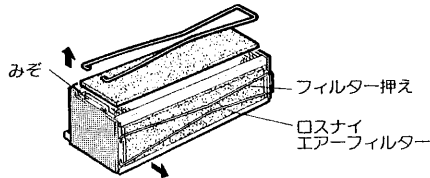
お手入れ

各部品のはずしかた

お手入れのしかた つぎ

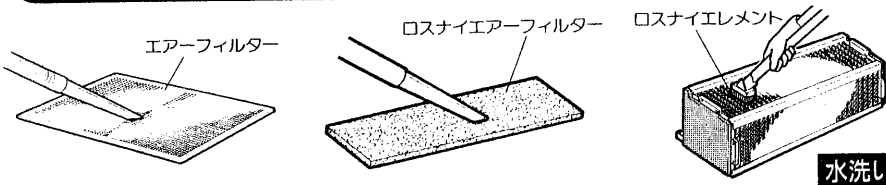


- ### 3. ロスナイエレメント
- (1)つまみを右方向へまわしてはずします。
 - (2)ロスナイエレメントの取手をつかみ、手前に引き出します。



- ### 4. ロスナイエアフィルター
- (1)フィルター押えをつまんでたわませ、みぞ部分からはずします。
 - (2)ロスナイエアフィルターをロスナイエレメントからはずします。

各部品の清掃のしかた



1. 掃除機で表面のごみ、ほこりを吸引してください。

【お願い】

- ロスナイエレメントの清掃には長いはけ付きの掃除機を使用してください。(硬いノズルを当てますと、ロスナイエレメントの表面に傷がつくことがあります。)
- 清掃の際に火であぶったり、熱湯、薬品、揮発性の溶剤をかけたりしないでください。(破損します)

2. フィルター類の汚れがひどい場合、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。絶対にもみ洗いをしないでください。

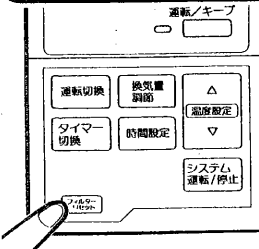
機器外装・本体吸込グリル・室内吸込・吹出グリルのお手入れ

お手入れは中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼってふいてください。洗剤が残らないようきれいな布でふき取ってください。
室内吸込・吹出グリルにはフィルターが付いていますので掃除機などで清掃してください。

【お願い】

- お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうさんの薬剤
(変質・変色する原因になります)

お手入れ後の組立てと確認



※カバーを開けて操作します。

1. 取付けはロスナイエアフィルターの取付位置に注意して取りはずしと逆の順序で取付けます。
2. 専用ブレーカを「入」にし、運転を開始します。
3. コントローラのフィルタークリーニング表示を消します。
 - コントローラの「フィルターリセット」ボタンを押します。
4. 次の確認をします。
 - 部品は確実に取付けられていますか
 - 異常な音が出ていませんか
 - 風は正常に出ていますか

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障かな?と思ったら

次のことを調べてください

症状	原因
もう一度お調べください 運転しないとき (コントローラに表示なし)	<ul style="list-style-type: none"> ●停電ではありませんか。 ●専用ブレーカが「切」になっていませんか。 ●「システム運転/停止」ボタンが停止状態ではありませんか。
よく冷えない よく暖まらないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●ドアや窓が開いていませんか。 ●エアフィルターにほこりやごみがつまっていますか。 ●室温調節が適正な表示になっていますか。 ●吹出グリルが障害物でふさがれていますか。

以上のことを調べても直らないときは使用を中止し、施工工事に修理依頼または、お近くの三菱電機お客さま相談窓口(連絡先は同梱の一覧表参照)へご相談ください。

コントローラに下記の現象が表われたときは、まずお客さまご自身で処置してください。

現象	原因	処置
コントローラに何も表示されていない	製品本体に通電されていない	専用ブレーカを「入」にして通電する
コントローラに「フィルタークリーニング」が表示される	エアフィルターが長期間清掃されていない	エアフィルターを清掃のうえ「フィルターリセット」ボタンを押す(運転・キープ時のみ)
コントローラに「点検1 C0304」が表示される	風量不足により、フィンに霜が付いている	エアフィルターの清掃および吹出口がふさがっていないか確認する
コントローラにその他の点検コードが表示される	製品本体の故障です	点検コードとともに修理を依頼する

以上の方法で点検し、処置しても直らないときは、使用を中止し、施工工事に修理依頼、またはお近くの三菱電機お客さま相談窓口(連絡先は同梱の一覧表参照)へご相談ください。修理をお申しつけのときは、故障の内容をできるだけ詳しく、またコントローラの表示状態をご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなとき

故障・異常の見分けかたと処置方法 つづき

次のような現象は故障ではありません

現象	説明
再運転しても、3分間ほど冷温風が吹出さない。	■室外ユニットを保護しています。 そのままお待ちください。
暖房運転したとき、すぐ温風が吹出さない。	■十分に暖かな風をお届けするため準備中です。 そのままお待ちください。
暖房運転中に霜取中が表示され10分ほど運転が止まる。	■室外ユニットについた霜をとかしています。(霜取運転) 長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。 (外気温度が低く、湿度が高いときに霜がつきます)
部屋が乾燥する。	■換気モードを、換気量「小」でご使用ください。 それでも乾燥する場合は市販の加湿器をご使用ください。
運転を開始するときや、室温調節器が作動し運転を開始したとき「シュー」と音がする。	■ユニット内部にガス(冷媒)が流れ始めた音で異常ではありません。
吹出グリルから霧を吹出す。	■室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
室外ユニットから水または水蒸気が出る。	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、 滴下するためです。 ■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出る ためです。 ■暖房時に、熱交換器についた水が滴下するためです。
ときどき「ブシュ」という音がする。	■ユニット内部の冷媒の流れが切かわるときの音です。
部屋がにおう。	■空気中に含まれたタバコの煙、化粧品、食品などの においが機器に付着しそれが吹出することがあります。 また他の部屋の臭気が流れ込んでくることもあります。 (台所で調理中は必ず換気扇を回してください。 室内ユニットの吸込口のそばでタバコは吸わないで ください)窓を開けてしばらく運転してください。
よく暖まらない。 よく冷えない。	■温度条件や広い家の場合には冷暖房能力が不足する 場合があります。 局所的にエアコンとの併用をおすすめします。

仕様

形名	循環風量	換気風量	暖房能力	冷房能力	消費電力	騒音
VL-605HPF	800m ³ /h(最大)	150m ³ /h(最大)	6.3kW	5.0kW	暖房時 2560W 冷房時 2540W	49/49dB(A)

アフターサービス

「換気・冷暖房ユニット」のアフターサービスは、施工工事店へお申しつけください。

サービスを依頼される前に

取扱説明書の「故障・異常の見分けかたと処置方法」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。 14-15

- 保証期間中は……
施工工事店にご連絡ください。保証書の規定に従って販売店が修理致します。
<連絡していただきたい内容>
 - ご住所・ご氏名・電話番号
 - 形名……VL-605HPF
 - 現象……コントローラの表示状態など、できるだけ詳しく
 - 訪問ご希望日
- 保証期間が過ぎているときは……
施工工事店にまずご相談ください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの「換気・冷暖房ユニット」の補修用性能部品を製造打切後最低9年間まで保有しています。

故障・異常の見分けかたと処置方法様式

こんなとき

定期点検のおすすめ

「換気・冷暖房ユニット」を最良の状態にて性能をフルに発揮させるためには、お客さまの正しいご使用と、専門家による定期点検が必要です。故障がおきてからの修理では大変な費用と時間がかかり、お客さまにご不便をおかけすることになります。定期点検をお申し込みいただくようお願い申し上げます。

●お申し込み先

施工工事店、またはお近くの三菱電機お客さま相談窓口(連絡先は同梱の一覧表参照)

●定期点検費用

定期点検・部品交換の費用についてはお客さまにご相談申し上げます。

●定期点検の内容

項	目	点検の目安
換気・冷暖房ユニット	ロスナイエレメント	1年に1回 清掃
	モータの玉軸受	5年に1回 交換
吹出グリル、吸込グリル、コントローラ		1年に1回 点検
その他システムの点検		1年に1回

愛情点検



☆長年ご使用の換気・冷暖房ユニットの点検を!

換気・冷暖房ユニットの補修性能部品の最低保有期間は製造打切後9年です。

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- こげ臭いにおいがする。
- ユニットから水が漏れる。
- 漏電ブレーカがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

**使用
中止**

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形 名	VL-605HPF
お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	() _____

 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111